

バレンタインデー【2月14日(月)】

花には男性利用者が2名います。女性からの思いがけないプレゼントにとっても喜んでおられました。



雛飾り【2月15日(火)】

節分が過ぎると雛人形を飾ります。女性の皆さんとても生きいきとお内裏様を始めお道具なども綺麗に飾られていました。作業の最中は笑顔が多くありました。

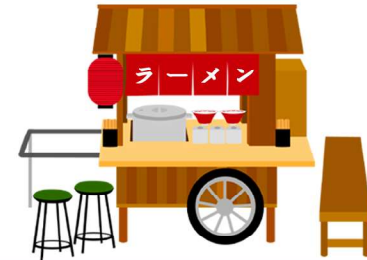


屋台ラーメン【2月20日(日)】



「ラーメン食べたいね～」と声上がり、11月に食べた屋台のラーメンがとても好評でまた来ていただきました。屋台までラーメンを取りに行き「わあ！すごい！さいじょうさん！」と驚かれていました。食べられると「おいしい、やっぱりちがうわ！」「うまいねー良かったよ！」「うわーおいしそう、大きいチャーシュー！いい匂い、ありがたいねー」と喜ばれていました。

た「こんなにいっぱい食べれんわ！小さい時からそうだったから長生きできないわ！」と言いつつも完食される方もいました。最後は「お腹いっぱい食べたよ！」と満足されていました。



節分の豆まき【2月2日(水)】

令和4年は節分より一日早く豆まきを行いました。また昨年鬼嫁花子が定年を迎え、2代目の男性の花子が皆さんを盛り上げてくれました。皆さんに「今日は節分、鬼来るよ」と言うと「あら、あははっ！」と鬼の姿を見て笑っていました。まずは体操や風船ゲームをして体を温めました。風船バレーは風船が飛んでくると反射的にそして必死にたたき返します。手を伸ばしてボールを弾き、椅子から

腰を浮かせて打ち返し、意欲的に楽しんでいました。眠気があった方も勢い良く打ち返されていました。団体戦ゲームでは、的当てを行い、的が小さめだったこともあり「難しいなー、何処狙えばいいんだ」「なかなかくっつかないよ」と考えていましたが、単純なゲームなので、当たれば「当たったよ」と喜ばれていました。結果Aユニットが優勝旗を手にはしています。そして優勝賞品を受け取ると笑顔が

溢れ「それ私にくれるのー、エーほんとー！」と言ってさらにニコリ笑顔でした。ゲームが終わると豆まきです。「鬼は一外、副は一内」と鬼に豆を力強く投げては笑い、「こんなもんでどうだい！」と言って蒔いていました。「懐かしい…」「鬼の顔には投げられない」「今日は節分？」と言いながら楽しんでいました。令和4年も福が沢山舞い込んでくるのを期待するところです。



Aユニットの皆さんの生活



Aユニットの皆さんはいつもゆったりと過ごしています。それでも「やるかい」と気軽に声が出て、掃除やキッチン作業などもされます。また足

腰が弱い方はテーブル席で洗濯物畳みや茶葉詰めなどの手作業を主に行います。掃除機掛けやモップ掛けなどもされます。体操や廊下歩きも行

い、体力もつくように毎日過ごしています。皆さん大なり小なり人の為に役に立てればと考えたり、健康の為に動かれています。



恵方巻き  
のり巻きを作りました。今年の恵方巻きの方角は北北西です。丸ごと食べることはなかなか出来ませんが、心を込めて作って食べていますので、良いことあると思います。

施設長コラム  
～外部評価～  
グループホーム花では、2月25日に北海道の認定評価機関に来ていただき外部評価を受けました。コロナ過の為昨年は受け入れを見送り、更に札幌の大雪の為3日遅れの実施となっています。この評価は入居されている方の為にどのような運営をしているかを評価するものですが、近年コロナ過での活動に、ご家族様や地域からの支援や交流が思うようにできず、合わせて花の活動もとても制限される事が多くありました。そして毎日施設内の除菌と気づかずに追われながら頑張っているところです。良い評価は頂いていますが、これからもより良い施設を目指してまいりますので、陰日向のご支援宜しくお申し上げます。